



19年度定期総会風景

目次

【特集】

1. 福田新理事長就任挨拶
2. 伊達前理事長退任挨拶（名誉理事長）
 事務局からの報告
 定期総会報告ほか



19年度定期総会の役員改選において伊達理事長を含む7名が退任され、新たに8名の役員が選出されました。また、新理事長には事務局長の福田雅章が理事会の互選により選出されました。

1. ごあいさつ

理事長 福田雅章

「俺がやるしかないのか」と腹をくくり理事長を引き受けました。

「星の家」内部の状況はさることながら、「星の家」を取り巻く社会情勢の厳しさを肌で最も感じているのは私かもしれません。だからこそ火中の栗を拾うようなことはしたくなかったというのが本音です。伊達理事長の退任の意向を受け、事務局長として後任探しに奔走しました。しかし、その存在の大きさゆえに後を引き受ける方は見つかりませんでした。結局のところ、支える会準備委員会から11年、ずっとこの組織の中樞に身を置いてきました私自身がやるしかないとの結論に達したのです。

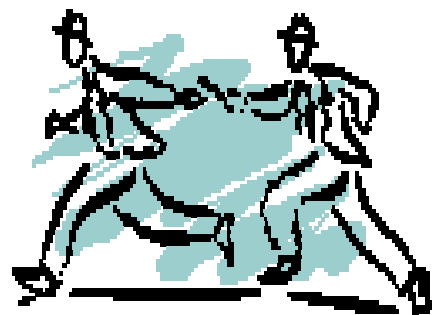


新理事長 福田 雅章

伊達前理事長の下、NPO 法人化、さらに国税庁認定 NPO 法人へ成長し、本会は自立援助ホームの運営のモデルとして全国に知られる組織となりました。大きくなった組織だからこそ、抱える問題は一朝一夕に解決するものではありません。まだ若輩者

の私にこの大任が務まるのか不安でいっぱいです。幸い伊達前理事長も名誉理事長としてバックアップして下さいますし、新しい理事には各方面で活躍されている方に加わっていただきました。私にとってはまさしくエンパワーメント体制です。心許ない理事長ですが、会員の皆様には従前同様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、今回の役員改選に際して、野中ハツエさん、蓼沼初枝さん、星紀彦さん、金崎芙美子さん、本間一匡さん、田鹿馨さんが退任されました。長い間本当にありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。



バトンタッチ

2. 新体制のスタートに大いなるエールを！

前理事長（名誉理事長） 伊達 悦子

平成9年7月に「青少年の自立を支える会」が発足、9月には自立援助ホーム「星の家」が開設されて10年が経ちました。年数など数えるいとまもなかったような気が致しますが、この間、確実に歴史を刻んできたのだという自負は、この会に関わるすべての人たちの思いであろうと確信しています。

「会」や「星の家」の運営に関して言えば、成ったこと、成らなかったこと、いろいろありますが、すべてが手探りから始まったことを考えれば、存続を維持することに最大の課題があったと言えるかもしれません。どれだけ大勢の皆様を支えられての年月であったことかと、改めて深謝申し上げる次第です。



名誉理事長 伊達 悦子

平成18年度末をもって理事長を退任するにあたり、感謝の気持ちと新体制へのはなむけのことばを贈りたいと思います。

さて、本年度の総会で、理事の大幅な交替があり、新体制が誕生致しました。新理事長には、これまで事務局長としてすぐれた手腕を発揮し、文字通り「会」の牽引力となってこられた福田雅章理事が就任致しました。福田理事長をはじめ、理事の皆様は大変若い方々が多く、その活力や機動性には大きな期待が寄せられるところです。これまでも、側面からの支援を長年続けてきてくださった方々ばかりです。これまでに倍してお力を発揮されますよう、心からお願いする次第です。栃木県児童家庭課長を務められた経歴をお持ちの野中ハツエ前理事、蓼沼初枝前理事には栃木県とのパイプ役として大変なお力

を発揮していただきました。今回お引きになられましたが、今まで同様のお気持ちで相談役を務めていただけたら大変ありがたいことと考えております。私自身も、立場を離れて見えてくることがあるかもしれません。一会員として、「会」の運営を支えていきたいものと新たな思いでおります。

「会」の設立準備は「とちぎVネット」の事務室で夜間に行われました。いろいろな議論が繰り広げられたことが思い起こされますが、ひとつだけ思い出話をご披露させていただきます。それは、運営資金の調達に関することでした。「栃木には寄付の文化がないので大きな賭みたいなものだけど、やってみる価値はある」というものでした。10年前は、私も確実に若かったのです。「それならやってみようじゃないか」という一同の熱い思いでスタートしたのです。「神戸事件」は辛く重い出来事でしたが、「青少年問題」に多くの方が関心を抱くきっかけになった出来事でもありました。次々と入会してくださる方たちに支えられて、「会」は船出致しました。

荒波を受けながらの航海は、これからも覚悟しておかなければなりません。けれども、ここまで歩み続けてきた実績は貴重なものです。制度や施策の充実を求めることはもちろんですが、市民参加の活動を展開してこられたことはNPO法人として栃木県が大いに誇れるものであります。その誇りをバネに、次の飛躍と発展に向けて活動してまいりましょう。そのために、会員の皆様の口コミをお願いします。お一人の会員が新しいお一人に声をかけてくださると、「会」は元気が出ます。それが「星の家」の子どもたちへの応援歌になるはずですよ。

イベント会場でお会いできることを願いつつ、筆を置きます。

第10回「星の家まつり」開催のお知らせ

日時 10月28日(日曜日) 10時30分から15時まで

場所 宇都宮市明保野体育館

「バザー用品」のご提供、「まつりボランティア」を募集しております！

お問い合わせ:028-651-0161 星の家まで

事務局報告

平

平成19年度定期総会開催の報告

5月12日土曜日、健康の森大会議室において定期総会が開催されました。出席者が年々減少する中での開催でありましたが予定通り13時30分に横松晃さんの司会で開会、伊達理事長の挨拶の後、議長に富健治さんが選出されました。

富議長の進行のもと、第一号議案 H18 年度の事業報告及び収支決算と監査報告、続く第二号議案 H19 年



度の事業計画ならびに予算案が審議され満場一致で承認されました。最後に5月21日に任期満了を迎える第三号議案の役員改選が計られ伊達理事長以下7名の役員が退任、新たに8名の役員が選出され総会は無事終了しました。総会詳細は同封いたしました総会資料をご覧ください。

また、本総会において伊達理事長には今日までのご苦勞と功績を称え名誉理事長として今後も本会を支えていただくことになりましたのでここに報告いたします。

退任役員

(理事) 伊達悦子、野中ハツエ、金崎芙美子、蓼沼初枝、星紀彦、本間一匡、(監事) 田鹿馨

今までのご貢献に深く感謝しお礼申し上げます。

新役員

(理事) 浅香勉、眞田富美子、渋川典子、多門孝、中村明美、林香君、藤岡悦子、(監事) 鈴木征夫

再任役員

(理事) 石島京子、加藤祥圭、吉光寺ヒロ子、曾根俊彦、近藤峰明、福田雅章、星俊彦、矢野正広

(監事) 小堀泉

*お名前の敬称は省略

新

役職者の紹介

改選役員による理事会において、新3役が決まりましたのでご報告いたします。

理事長 福田雅章

副理事長 石島京子、吉光寺ヒロ子

事務局長 曾根俊彦

美

寿々さんが「星の家」支援チャリティの「花えみのつどい」を開催！

おなじみ美寿々の唄とむかし語り「花えみのつどい」が3月31日(土)13時30分から健康の森講堂で開かれました。美寿々系列会・栃木県シルバー大学三校・民謡倶楽部の協力を得て行われ収益金の503,630円が本会に寄付されました。

岩

本友子さんが心がほんわかあたたまる一人語りと手話コーラス「第2回星の家を支援する2コインチャリティ」を開催！

「第2回星の家を支援する2コインチャリティ」が6月2日(土)14:00から宇都宮市東コミュニティセンターホールにて開催されました。

一人語り岩本友子さん、手話コーラス「瞳」(手話通訳つき)と宇都宮市民活動サポートセンター共催に



よるもので、みなさまから寄せられた善意のお金34,800円と手話コーラス「瞳」からの8,243円が本会に寄付されました。

美寿々さん、岩本友子さん手話コーラス「瞳」をはじめ関係者の皆様方に厚くお礼申し上げます。

寄

付・会費納入者

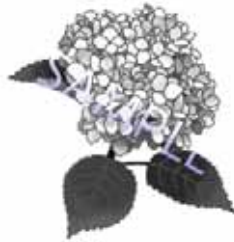
敬称略・順位不同

平成19年4月～19年6月まで

(個人情報保護の観点から、ウェブ版では個人名は割愛させていただきます)

編集後記

関東地方は昨年より5日遅れの6月14日に梅雨入りしたものの雨天は時々で真夏日の日差しがまぶしい～！が7月に入り九州は集中豪雨、今年
はラニーニャ現象の影響により梅雨明けが早く、夏は暑くなる可能性が高いというがさて？



ところで、先日7月6日に「星の家」がテレビで放映されました。会員の皆様にはご案内をいたしましたがお覧いただけただけでしょうか？本会の活動すなわち「星の家」が何をしているのかよくわからな～い！？会報などでは伝わり難い家庭環境に恵まれずに育った子どもたちの社会的自立に向けた取り組みの一端がご理解いただけただけでしょうか！？

親の支えがなく弱冠15歳で社会での自立を余儀なくされた子どもたち。50年前なら金の卵と持てはやされたけど今は高学歴社会で就職もままならない。だけど児童福祉法の網から零れ落ち国などの行政から十分な支援を受けられないこの子どもたちもこれから進む高齢化社会を支えてゆく一人なのです。

社会全体で子どもたちを分け隔てなく育て支援して行くことが、私たちの大切な役目と思うのです。皆さんの力で社会貢献度の高い本会活動の支援の輪を広げて行きましょう！！(多門)

皆様に暑中お見舞い申し上げます！

会費納入及びご寄付の郵便振替先について

加入者名: 青少年の自立を支える会 口座番号: 00140-3-366972 *通信欄に会員種別等及び金額をご記入ください。

「会費等の金融機関引落とし」のご利用をお願いしております

発行者/ 認定特定非営利活動法人 青少年の自立を支える会
発行日/ 2007年7月12日
発行責任者/ 福田雅章
編集責任者/ 曾根俊彦

所在地/ 321-0963 栃木県宇都宮市南大通り 4-2-18
電話/ 028-651-0161 FAX/ 028-651-0162
IP 電話/ 050-3437-2401
Eメール/ sasaeru@snow.ucatv.ne.jp
HP/ <http://www2.ucatv.ne.jp/sasaerunow/>